

に塾がありません。家での勉強時間も他国と比べて少ないそうです。高い学力をつけるためには、たくさん勉強すればいいわけではなく、休む時にはしっかりと休み、勉強する時には集中して取り組む、きりかえが大事です。

◇授業日数が約1カ月分も少なくなったら、勉強が遅れるという人もいるでしょう。しかし、授業数が多く、疲れてしまつて授業に集中できなくなるより、休みも十分に取って勉強に集中できるほうが、学んだことが頭に入りやすいでしょう。極端に少ないと遅れてしまいますが、大事なものは、どれだけの量をやったかではなく、どれだけ内容の濃いことを集中してできたかだと思います。

授業数少なくし 集中して勉強を

◇私は学校の授業数を少なくするべきだと思います。授業数が少なくなると、一つ一

つの授業により集中できま
す。根拠として、世界で常に
トップクラスの学力があるフ
ィンランドの例が挙げられま
す。フィンランドでは年間授
業日数が約190日で、日本
と比べると約40日も少ないよ
うです。日本とフィンランド
では年間授業数に1カ月以上
の差があるのです。

◇フィンランドでは夏休み
が2カ月ほどあります。長い
夏休みがあると、自分から勉
強する力がつくと思います。

フィンランドには日本のよう

唯

(山梨英和中3年・長田友